



平成 26 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社ケアサービス
(コード 2425 : J A S D A Q)
代表者の役職名 代表取締役社長 福原 敏雄
問 合 せ 先 社長補佐兼サポートセンター長兼経理財務部長 石崎 利生
電 話 番 号 03-5713-1611

中期経営計画の提出等について

当社は、平成 27 年 3 月期～平成 29 年 3 月期に係る中期経営計画を策定いたしましたので、当該中期経営計画を記載した資料を提出いたします。

なお、以下のとおり、当該中期経営計画について、投資家向け説明会を開催いたします。

開 催 日 時	平成 26 年 6 月 17 日 15 : 30～16 : 30
開 催 場 所	公益社団法人日本証券アナリスト協会 第 2 セミナールーム (東京都中央区日本橋兜町 3 - 3 兜町平和ビル 2 階)

【添付資料】平成 27 年 3 月期～平成 29 年 3 月期 中期経営計画

平成 27 年 3 月期～平成 29 年 3 月期 中期経営計画（新規）

1 今後 3 ヶ年の中期経営計画

（１）当中期経営計画提出時点における前事業年度の総括

（計画の達成状況、成果及び今後の課題）

（内容）

前事業年度の売上高は、デイサービスを中心にサービスの質の一層の向上、内部体制の強化を優先した結果、新規出店計画の未達により、計画比 1.8%減となりました。

営業利益は計画比 29.3%減、経常利益は計画比 28.7%減、当期純利益は、計画比 33.1%減となりました。

（２）中期経営計画の策定の背景及び概要

（内容）

①策定の背景

高齢者人口は今後も引き続き増加し続けると見込まれますが、新規事業者の参入等により競争は更に激化するものと想定されます。また、介護報酬は３年に一度改定が行われることとなっており、今後も報酬抑制の傾向は継続していくものと考えられます。

上記のように弊社を取り巻く市場環境は一層厳しくなっていくことが予想されますが、弊社が従前から継続している、東京２３区に介護事業所の出店を集中するドミナント戦略は完成しつつあり、介護事業の収益基盤は万全なものとなりつつあります。また、介護保険制度改定の影響を受けないエンゼルケア事業は、介護事業収益を補完しております。

②中期経営計画の概要

弊社は「介護からエンゼルケアまで」という形で、デイサービス・訪問入浴・訪問介護・居宅介護支援・福祉用具貸与・特定福祉用具販売・ハウスクリーン・サービス付き高齢者向け住宅運営・エンゼルケアと事業相互間でシナジー効果を生み出しやすい事業構成となっております。中期経営計画においては、弊社独自のこの事業構成をフルに活用し、大きなシナジー効果を生み出すことを目標として、各事業の戦略を定めております。なお、各事業の戦略は下記となります。

<介護事業>

- ・ドミナント地域における競争力の強化（ドミナント地域内での更なる新規出店、デイサービス店舗のスクラップアンドビルドによる効率化の推進）
- ・東京２３区以外の首都圏におけるドミナント化推進
- ・エンゼルケア事業単独展開地域での介護事業展開

<エンゼルケア事業>

- ・効率の高い首都圏に比重を置き、事業所の配置を考え事業所を細分化しながらの事業エリア拡大と収益向上の推進
- ・福祉用具貸与とハウスクリーン事業を統合することによる、高齢者の生活支援サポートの充実

<サービス付き高齢者向け住宅事業>

- ・医療機関とのより緊密な提携のもと、関東圏での施設開設の推進

(3) 事業の進捗状況及び今後の見通し並びにその前提条件

(内容)

当中期経営計画は新中期経営計画の初年度にあたるため、進捗状況については該当ありません。

2 今期の業績予想及び今後の業績目標

(単位：百万円)

(%表示は対前期増減率)

		平成 26 年 3 月期 (実績)		平成 27 年 3 月期 (予想)		平成 28 年 3 月期 (目標)		平成 29 年 3 月期 (目標)	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	介護事業	5,356	△5.7	5,644	5.4	5,971	5.8	6,289	5.3
	エンゼルケア事業	1,602	13.5	1,639	2.3	1,693	3.3	1,728	2.1
	サービス付き高齢者向け住宅事業	383	△1.3	440	14.9	547	24.4	592	8.3
	合 計	7,342	△1.8	7,724	5.2	8,212	6.3	8,610	4.9
営業利益		224	△29.3	277	24.0	370	33.2	455	23.1
経常利益		219	△28.7	266	21.5	357	34.3	441	23.6
当期純利益		117	△33.1	150	28.4	200	33.3	250	25.0

・業績予想及び業績目標の前提条件・数値根拠

(内容)

※ 平成 27 年 3 月期 予想

- ・デイサービス新規出店 3 店舗を計画しております。
- ・デイサービス既存 52 店の稼働率アップ推進を図ります。
- ・フォーライフ（サービス付き高齢者向け住宅）新規開設 1 施設を計画しております。

※ 平成 28 年 3 月期 目標

- ・デイサービス新規出店 3 店舗を計画しております。
- ・前期デイサービス新規出店の 3 店舗の増収及び業績貢献を見込んでおります。

※ 平成 29 年 3 月期 目標

- ・デイサービス新規出店 3 店舗を計画しております。
- ・前期、前々期デイサービス新規出店の 6 店舗の増収及び業績貢献を見込んでおります。

以上